

PRESS RELEASE



平成 20 年 10 月 23 日

日本市場におけるカリフォルニア州の大型広告キャンペーン第3弾 『なんでもアリフォルニア』 秋の広告キャンペーンが 新たなCMバージョンを加え、10月27日よりスタート アーノルド・シュワルツネッガー州知事が再び登場！

カリフォルニア州の観光プロモーションを展開するカリフォルニア州観光局（本局：サクラメント、局長：キャロリン・ベディータ）では、本年 4 月から開始した日本市場におけるカリフォルニア観光広告キャンペーンの第 3 弾を、本年 10 月 27 日（月）より開始いたします。広告ビジュアルに新たに北カリフォルニアに焦点を当てたバージョンを加え、『なんでもアリフォルニア』というキャッチフレーズが示唆するように、多様な観光素材が揃っているカリフォルニア州の魅力を訴求していきます。

本年 2 年目となる『なんでもアリフォルニア』広告キャンペーンでは、カリフォルニア州の旅行商品とよりリンクさせたプロモーション展開を同時に展開することで、更なる観光客数の増加を狙います。TVCM 及び交通広告のクリエイティブにはアーノルド・シュワルツネッガー州知事が再び登場し、州知事自らがカリフォルニアの観光誘致を呼びかけます。本年秋季の『なんでもアリフォルニア』キャンペーン詳細は以下の通りです。

【企画意図】

広告キャンペーンのキャッチフレーズ、『なんでもアリフォルニア』は、「なんでもある」に「カリフォルニア」を掛け合わせた造語で、カリフォルニア州内の観光素材の多様性と、「なんでもできる」という自由で開放的なカリフォルニア州の魅力という 2 つの側面を表現しています。認知度の高いカリフォルニアの魅力と、比較的知られていない新たな魅力を対比させることで、カリフォルニア州内の観光素材のバラエティの豊かさ、深みのある旅の魅力を訴求していきます。

【主要ターゲット】

20～34 歳の女性及びアクティブ・シニアと呼ばれる団塊世代の男女。

【新 TVCM 内容: サンフランシスコ&ヨセミテ国立公園 バージョン】

サンフランシスコの主要観光スポットが次々に紹介された後、お決まりの『だけじゃない！』メッセージをきっかけに、まだ日本で馴染み薄い北カリフォルニアの魅力を訴求していきます。具体的には、北カリフォルニアにある

2ヶ所の世界遺産の内、1984年に世界遺産に登録され、サンフランシスコから車で約5時間のところに位置するヨセミテ国立公園の雄大な自然と絶景を露出。最後にシュワルツェネッガー州知事が登場し、『なんでもアリフォルニア、カリフォルニア！』と州知事自らが視聴者に呼びかけることで、同氏の知名度の高さを生かし、視聴者に興味と親近感を抱かせることを狙います。

【CM映像】 サンフランシスコ/ヨセミテ版(30秒バージョン／抜粋)



カリフォルニアといえば…、名物のケーブルカーに乗って、 ゴールデンゲートブリッジへ。 でも、それだけじゃないんです！



世界遺産のヨセミテ国立公園には… 圧倒される壮大な自然の中で雄大な自然に触れ スケールの大きさを肌で感じる。そう、奥深いカリフォルニアは… なんでもアリフォルニア！カリフォルニア！お待ちしております。

【印刷媒体クリエイティブ】



ケーブルカー/グレイシャーポイントドーム

ゴールデンゲートブリッジ/ヨセミテ滝

ゴールデンゲートブリッジ/ハーフ

【広告プロモーション展開】

『なんでもアリフォルニア』キャンペーン第3段の広告展開は以下の通りです。スポットCM、新聞、交通広告、雑誌、ウェブ媒体を通じて北カリフォルニアの魅力を訴求するプロモーションを継続的に展開します。

TV CM(地上波&CS)

- スポットCM：日本テレビ系列、TBS系列 2008/10/27～11/5 東京(エリア)、15秒CM
- MTV, FOX, Movie Plus, Discovery 2008/10/27～11/5 全国、30秒CM

新聞広告

- 読売新聞(夕刊)東京版、朝日新聞(夕刊)東京版、2008/10月～2009/3月まで計6回

交通広告

- 東京メトロ： 20 駅(計 42 枚) 2009/11/3～11/9(7 日間)
- 東急メトロ銀座線： 渋谷駅プレミアム(4 連貼り、上下 2 段/計 8 枚) 2009/11/3～11/9(7 日間)
- 大阪阪急電鉄： 梅田駅(ロングセット/計 30 枚) 2009/11/3～11/9(7 日間)

雑誌

- 女性誌、男性誌、ライフスタイル誌 計 8 媒体 (2008/9 月～2009/6 月)

ウェブ

- 当局ウェブサイト「なんでもアリフォルニア」キャンペーン専用ページが 10 月 27 日よりオープン
- 新しい CM 映像もこちらでご覧いただけます。
URL: <http://www.visitcalifornia.jp/campaign/adgallery.html>

この広告キャンペーンの静止画像をご希望の方は、データでお渡しいたしますので、メールにてご連絡ください。

～ 当リリースに関するお問合わせ先 ～

カリフォルニア州観光局 日本事務所 担当: 篠沢・篠原

TEL: 03-3352-6101 / FAX: 03-5363-1118

E-mail: california.japan@aviareps.com